



川崎大師ロータリークラブ週報

例会場：大本山川崎大師平間寺信徒会館

例会日：毎週水曜日 PM12:30～

第39期

会長 増田 昌美

副会長 竹中 裕彦

村石 庄作

幹事 武者 恵吾

SAA 白石 浩司

事務局：〒210-0812 神奈川県川崎市川崎区東門前 1-15-10 カーサ石井 1F

Tel.044-277-7569 Fax.044-288-8550

URL <http://kawasakidaishi-rc.com/> E-mail:daisi-rc@eagle.ocn.ne.jp

第1904回（本年度 第39回） 例会 平成24年 4月25日 晴れ

●司会 白石 浩司 SAA

●点鐘 増田 昌美 会長

●斉唱 「奉仕の理想」

♪副ソングリーダー 須山 文夫 会員

卓話者紹介 増田 昌美 会長

NPO法人「かわさき MOVEARTOO（オーエン隊）

川崎映まち キネマハウス代表 寺川 香苗 様

ゲストの紹介 増田 昌美 会長

川崎信用金庫大師支店 支店長 小泉 知寛 様

挨拶 鈴木 節夫 会員

4月16日付けで本部に異動になりました。ほとんどのイベントに参加できませんでしたが、大師公園の清掃は印象に残っています。後任の支店長にバトンタッチいたします。2年間お世話になりました。入会予定の小泉知寛君をご紹介します。1960年10月17日生まれです。川信の大師支店は本店に次ぐ重要な店舗ですが、51歳で支店を任される優秀な人材です。住まいは南六郷、法政大学出身、奥様とお子様が二人の四大家族です。

小泉 知寛 様

一般職のころ、20年前になりますが、4年間大師支店に勤務いたしました。ロータリークラブの活動は初めてです。今後ともお世話になります。よろしく願いいたします。



来訪ロータリアンの紹介 岩井 茂次 親睦委員長

川崎中央RC 中村 紀美子 様

会長報告 増田 昌美 会長

1. 5月13日(日)に大本山川崎大師平間寺 御本尊弘法大師降誕奉祝会があり、参加してまいります。
2. 5月30日(水)はホームクラブ出席100パーセント例会を出席委員会で企画しましたので皆さんの出席をお願いします。
3. 林さんが4月23日(月) 18:25羽田空港から帰国しました。
空港へは牛山米山奨学カウンセラーと武者幹事が見送りに行きました。

幹事報告 武者 恵吾 幹事

1. 5月の「例会日と内容」「例会変更のお知らせ」「第7回クラブ協議会のお知らせ」をポストに入れさせ

て頂きました。

2. 6月6日(水)の例会には第1G現ガバナー補佐 神戸博様と次年度ガバナー補佐 山本浩司様がお見えになります。

出来るだけ多くの会員の出席でお迎えしたいと思いますので宜しくお願いします。

出席報告

船木 幸雄 委員長

通算	会員数	対象者	出席	欠席	出席率
1904 回	60	49	29	20	59.18 %
1902 回	59	50	35	15	70.00 %
前々回の修正・メイクアップ		3	修正出席率		76.00 %

メイクアップ

石渡 勝朗、坂東 保則、沼田 直輝

各会員

スマイルレポート(ニコニコボックス)

白石 浩司 SAA

川崎中央RC

中村紀美子 様

おそくなりましたが、長島さん、石川さん、水口さん、川信さん、お祭りにはありがとうございました。

鈴木 節夫 会員

この度、本店の地域連携部に移動しました。大師支店在住中は、大変お世話になりました。

本日のニコニコのテーマ

「寺川さん、大師を中心に素晴らしい“映像のまち”を作ってください。本日は卓話宜しくお願いいたします。」

- ♪横山俊夫 ♪長島 亨 ♪増田昌美 ♪武者恵吾
- ♪鈴木昇二 ♪水口 衛 ♪牛山裕子 ♪石渡勝朗
- ♪坂東保則 ♪竹内祥晴 ♪伊藤佳子 ♪竹田正和
- ♪谷澤幹男 ♪船木幸雄 ♪

各会員

委員会報告

出席委員会

船木 幸雄 委員長

増田年度になり10ヶ月経ちましたが、上半期のクラブ出席率が悪い数字です。そこで、5月30日の例会で全員出席例会を目指します。普段欠席がちな会員にはメールやFAXで連絡します。皆様もよろしくお願ひいたします。

雑誌広報委員会

小林 勇次 委員長

「ロータリーの友」5月号の横組み22ページから、新企画「私を変えた一冊」が掲載されています。また、今月のテーマは横組み5ページから、「職業奉仕を語る」です。是非お読みください。

卓話者紹介

横山 俊夫 会員



「かわさきMOVEARTOO (オーエン) 隊」

寺川 香苗 様

神奈川県逗子市生まれ

神奈川県立逗子高等学校卒業

OL、子育てを経て、2005年(有)VOICE設立
2008年8月、NPO法人「かわさきMOVEARTOO (オーエン) 隊」設立から事務局長となる

2012年3月末まで、東門前の本通り商店街で「かわさき大師映まちキネマハウス」を運営。

同年4月より、川崎駅西口の川崎市産業振興会館3階に移りました。

卓話

川崎を「映像のまち」へ！



■ 映まちキネマハウスについて

今年の3月末まで東門前本通り商店街にて「キネマハウス」という店舗を3年間運営してまいりました。このキネマハウスは川崎市の映像のまちづくりのアンテナショップとして期間限定で運営した店舗です。主に商店街との連携をすることと、映像のまちに関するイベント開催や、地域ボランティアを組織する拠点として活動をしました。

■ なぜ？映像のまちなのか

第一に立地の利便性。

第二に南の京浜工業地帯から、北の緑が残るまちへの豊富なロケーション。

第三に映画学校やスタジオがあり、ロケが多いまち。また、映画館（シネコン）が4軒もあって、毎日たくさんの映画上映がされている。2008年から川崎市では「映像のまち」づくりをはじめました。

私達NPOは、市と連携して映像のまちづくりをおこなっています。

市とNPOとフォーラムの関係について。

それぞれの役割は別紙をご覧ください。

■ 私が映像のまちづくりを目指した理由

前職の時に制作担当者から聞いたニューヨークの話が印象的でした。ニューヨークへ撮影に行くと、まず警察にいき、やりたいことを書面で提出します。するとお金をこれだけ支払えといわれ、「ちょっと高いな」と

思いつつ支払いました。

撮影当日、ホテルを出発すると、道路の標識に「○○物語」撮影はこっちと表示されていて驚きます。現地に到着すると、バス停は移動されていて制服警官が車を誘導し、撮影がしやすいようにしてくれています。

また次のロケ地に移動する際も、すでに標識が変わっていて誘導してくれています。これは、退職した警察官へ仕事を生み出す為で、撮影隊が支払ったお金で彼らにアルバイトをさせていたそうです。

全国から撮影隊が集まるニューヨークですから、こういった取り組みで警察の体制を強化し、町の犯罪を少なくしていったと聞いています。ニューヨークのようなことはできませんが、撮影隊が支払ったお金を地域活性化に役立てることはできないか？と思ったのが始まりです。

2005年に川崎市の創業支援を受けて、有限会社VOICEを設立し、川崎へのロケ誘致をはじめました。そのうちに協力してくれる人が増え、2008年にみんなで協力するにはNPO組織がふさわしいとの事で、NPOかわさきムーブアート応援隊を設立しました。

■ かわさきムーブアート応援隊の活動

第一の目的は、撮影の誘致を地域経済の活性化に結びつけることです。現在は企業さんの遊休不動産を一時的に活用する為に撮影場所として提供し、使用料をいただく取り組みや、その撮影に必要な食事やレンタル品の調達を川崎市で行ってくれるように紹介をしています。

「お弁当オリンピック」というイベントを2回開催しましたが、これは撮影隊にとっての食事は朝昼晩も弁当なのです。おいしいお弁当がある事がスタッフにとっての唯一の楽しみです。しかし、川崎市内で撮影隊用の弁当に対応してくれる店は少なく、情報がないために東京や横浜から高速をつかって業者が運んできています。何とか川崎市内のロケ弁を紹介したいとの思いで、ロケ弁のコンテストを企画しました。

実際に撮影隊に紹介をしていますが、その後も継続して注文がきているらしく、嬉しい限りです。またこれからも取り組んでいきたいと思っています。

「あしたのジョー」のエピソードですが、この時は3千平方メートルの大きな体育館に「後樂園ホール」を再現しました。GWに延べ万人のエキストラを集めました。お弁当は500円ですが、1回に75万円の費用がかかり7～8日続きました。名古屋や大阪から来た方もいて、駅前のホテルに宿泊しました。最後には、その会場に客待ちのタクシーが集まるようになりました。

■「キネサー」について

2010年からシニアボランティア「かわさきキネマサークル」を組織しました。

これは映像講習会に参加したシニアの方にお声をかけて、映像のまち推進フォーラムが行っている小学校の映像制作授業のお手伝いを依頼したことから始まりました。地元の川中島小学校から始まったことで、5年生が自分たちで作ったお話を自分たちで撮影して映画づくりをしています。プロの講師の先生が子供たちの指導をしますが、撮影の際の安全確保など大人の手が必要になるので、シニアボランティアさんが活躍しています。

また、昨年からは川崎の今の映像を後世に残すために、「川崎ニュース」を制作しています。

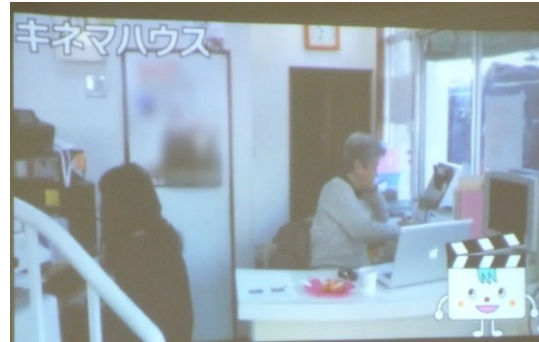
これは昭和27年から平成19年まで、映画館の本編の前に上映されていた神奈川ニュース映画社が解散になって、平成19年以降の地域の映像が記録されていない事を知り、計画したものです。

川崎市内のイベントや、市民活動などの取り組み、景観などを2～3分間のニュースとしてまとめて、インターネットで公開しています。これは10年後20年後には貴重な映像資源となることと思進めています。イベント会場や区役所のモニターなどで上映したいというお話もいただけるようになりました。

もし、皆様の周りでもニュース映像を流していただけるような場所がございましたら、是非ご紹介していただきたいと思います。

最後に私たちの取り組みを専修大学の学生さんがCMにまとめてくれた映像をごらんください。

本日はありがとうございました。



次回例会

平成24年5月16日(水)

会員卓話

「剣道とわたし」

矢野 清久 会員

：クラブ会報委員会：

岩崎寛／川又竜志郎／久保博和／沼田直輝